

「令和元年度 iP-U 成果発表会」のお知らせ

日時：7月24日(金) 10時～12時30分

方法：オンライン発表

C-Learning ▶ iP-U2020 ▶ 教材倉庫 ▶ 成果発表会 ▶ Zoom ウェビナー

延期されていた「令和元年度 iP-U 成果発表会」が、この夏、オンラインで開催されます。

令和元年度の基盤プラン・才能育成プラン受講生が行った研究の中から、地学や生物、ロボットや起業など、10のグループあるいは個人で行った研究の成果が発表されます。

これから皆さんが、iP-Uでの学修や研究について発表する上で、この成果発表会は大切な経験となります。同じ高校生たちは、どのようなことに興味を持ちどのような研究をしているのか、どのようなプレゼンテーションをするのかをオンタイムで聞くことは、みなさんの中の「科学が好きで好きでたまらない」気持ちを揺さぶること間違いなしです。

令和元年度成果発表会 発表一覧

	氏名	タイトル
1	佐藤美月	ニュージーランド南島 Kaka Point に分布する Willsher Group から産出する中期三畳紀放射虫化石
2	石園桃香	Salamander leg design for uneven terrains
3	安田遥稀	ロボットのセンシングと自律移動に関する研究
4	村上心温	カスケード分類器とテンプレートマッチングに基づいたロボットによる人物追跡
5	遠藤颯	形態的に類似したヒトツモンミミズとユノシマミミズの遺伝学的解析
6	鬼澤璃万	天然記念物ミヤコタナゴの遺伝学的解析
7	白井天翔	株式会社 Intelligent 医療
8	嶋田実緒	iP-U ニュージーランド調査研修成果報告
	鬼澤璃万	iP-U ニュージーランド調査研修成果報告
9	増田愛紀	Highlighting the importance of topsoil in human life through a soil education program (人間生活に不可欠な表土の重要性を伝える教育プログラムの評価)
10	横尾恵子	日本の理科教育を受けてきた大学生への土についての知識・関心度調査 (How Much Do Japanese University Students Know About Soil? A Survey of University Students Who Received Science Education in Japanese Schools)

編集後記



iP-U レターズは、基盤プランや才能育成プラン受講生用情報紙です。講座やイベント情報だけでなく、みなさんが授業を受けている様子や、学習や研究の成果などを取り上げていきます。

今年度は授業がオンラインとなったため、例年よりも事務局と受講生や、受講生同士でのコミュニケーションが取りにくい状況です。今年の iP-U レターズは、情報やコミュニケーションの不足を補うことを目的にして発行していきます。どうぞよろしくお願いいたします。